コンピュータ演習 第14回

今回のテーマも、「**プレゼンテーション**」です。

今回と次回で、まとめの課題に取り組みます。

- リハーサル機能を使って、スライドを自動的に再生しましょう。

連絡事項

授業では、eラーニングのシステムを利用します。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/
- 自宅からでもアクセス可能です

今回の内容

1. プレゼンテーションのテーマの選択
2. リハーサル機能

今回の課題

- 課題: 情報モラルのプレゼンの作成

情報モラル

情報モラルについて

プリントやeラーニング上での資料をもとに、情報モラルの一部について説明します。次のポイントに注意してください。

- パソコンやインターネットの操作だけが重要ではない
- 利便性と危険性を十分に理解する
- 背景にある仕組みを理解する
- ネット上のコミュニケーションも現実のコミュニケーションと同じ

テーマの選択

今回と次回（第14回、第15回）の2回の授業を通じて、パソコンやインターネットを利用するときに注意する、トラブルや犯罪の危険性を訴えるプレゼンテーションを作ります。

自分たちの体験や様々な資料をもとに、テレビのCMのような作品を制作します。

プレゼンテーションで扱うテーマについて、下の表から、興味のあるテーマを1つ選択してください。キーワードは、テーマに関連する言葉です。

番号	テーマ	キーワード
1	個人情報の漏えい	アンケート、クレジットカード、パソコンの破棄
2	ネチケット	メールでのマナー、掲示板でのマナー
3	迷惑メール	チェーンメール、スパムメール
4	売買のトラブル	ネットオークション、違法物・危険物の販売
5	コンピュータウィルス	ウィルス対策ソフト、ソフトの不具合
6	不正アクセス	なりすまし、スパイウェア、不正侵入
7	著作権の侵害	違法コピー、キャラクターの利用
8	ネット詐欺	ワンクリック詐欺、フィッシング詐欺

第14回の課題：情報モラルのプレゼンの作成

課題の内容

選択したテーマに関するプレゼンを、今回と次回で制作します。

(1) テーマの決定（今回）

プレゼンにするテーマを1つ決めてください。テーマが決まったら、eラーニングで報告してください。

1. 『第14回の課題』をクリック
2. 「提出課題を編集」ボタンをクリック
3. 選択したテーマを入力して、「変更内容を保存」ボタンをクリック
4. 変更内容が保存されれば、報告完了！

(2) プレゼンの作成（今回と次回）

今回と次回で、「**情報モラルの選択したテーマに関するプレゼン**」を作成します。

プレゼンの目的は、テーマに関する危険性やマナーなどを「ひとつのストーリー」として紹介することで、情報モラルを訴えるということです。作品には、次のようなルールを決めておきます。

1. スライドの枚数は、6枚以上（多くても8枚まで）
2. スライドの構成は、場面ごとに考える
    - 第1場面：表紙（タイトル、学籍番号、氏名：スライド1枚）
    - 第2場面：起承転結の「起」
    - 第3場面：起承転結の「承」
    - 第4場面：起承転結の「転」
    - 第5場面：起承転結の「結」
    - 第6場面：まとめ（スライド1枚）
3. プレゼン全体を、「**60秒程度**」で再生する
    - 別紙「スライドショーを自動的に実行する」を参考にすること
    - 見た人が内容を理解できるように時間配分を考える
4. 第6場面は、それまでの内容の解説や注意点を文章でまとめる

ファイルの保存

編集ができたら、次のようにして、ファイルに保存してください。

1. メニューから「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリック
2. 保存する場所に「マイドキュメント」を設定
3. ファイル名に「0726」+「学籍番号」+「.pptx」を設定（半角文字で）
    - 例：学籍番号がC2101000の場合、ファイル名は「0726c2101000.pptx」

課題の提出

この課題の提出は**次回（第15回）の授業**です。注意してください。